パイオラックス
決算説明会

2017年12月6日（水）

株式会社パイオラックス

代表取締役社長

島津幸彦

配布資料

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

目　次

１．中期経営計画（2017～2019年度）
２．業績推移
３．中間期のトピックス
　－１．海外事業への取り組み
　－２．取引先の多角化
　－３．グローバル展開と次世代開発を担う技術力
　－４．レイモン社（仏）との協力契約締結
　－５．国内生産体制整備
４．医療機器事業の現況と展望

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中期経営計画

(2017～2019年度)

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中期経営計画指標

リマインダー

1．中期資本政策指標

	15年度（実）	16年度（実）	18年度（目標）
ROE	9.9%	10.6%	12%
連結配当性向	13.6%	14.9%	20%

2．多角化推進戦略の目指す指標

地　域

北米／アセアン／中国／欧州　＝　**3：3：3：1**

商　品

①**成長戦略商品**を海外OEM拡販につなげる

成長戦略商品　：　成熟締結商品　3：7 ⇒ **4：6**へ

（燃料系・開閉機構部品）　（ファスナー・駆動系・ハーネス部品）

②**将来商品群**（環境対応部品、自動化運転、安全対応部品）の構築

顧　客

海外OEM向け販売比率　**15%（100億円）目標**

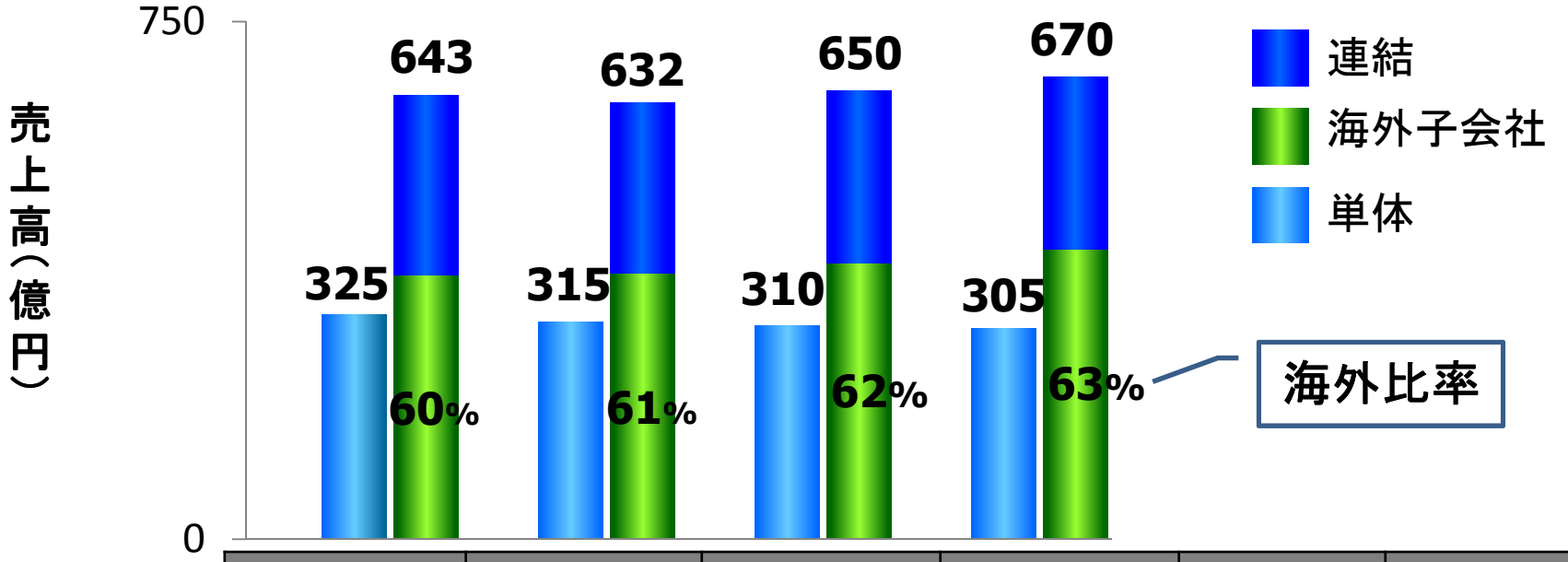
事　業

医療事業構成比率　6%⇒**10%目標**

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中期経営計画　売　上　高

リマインダー



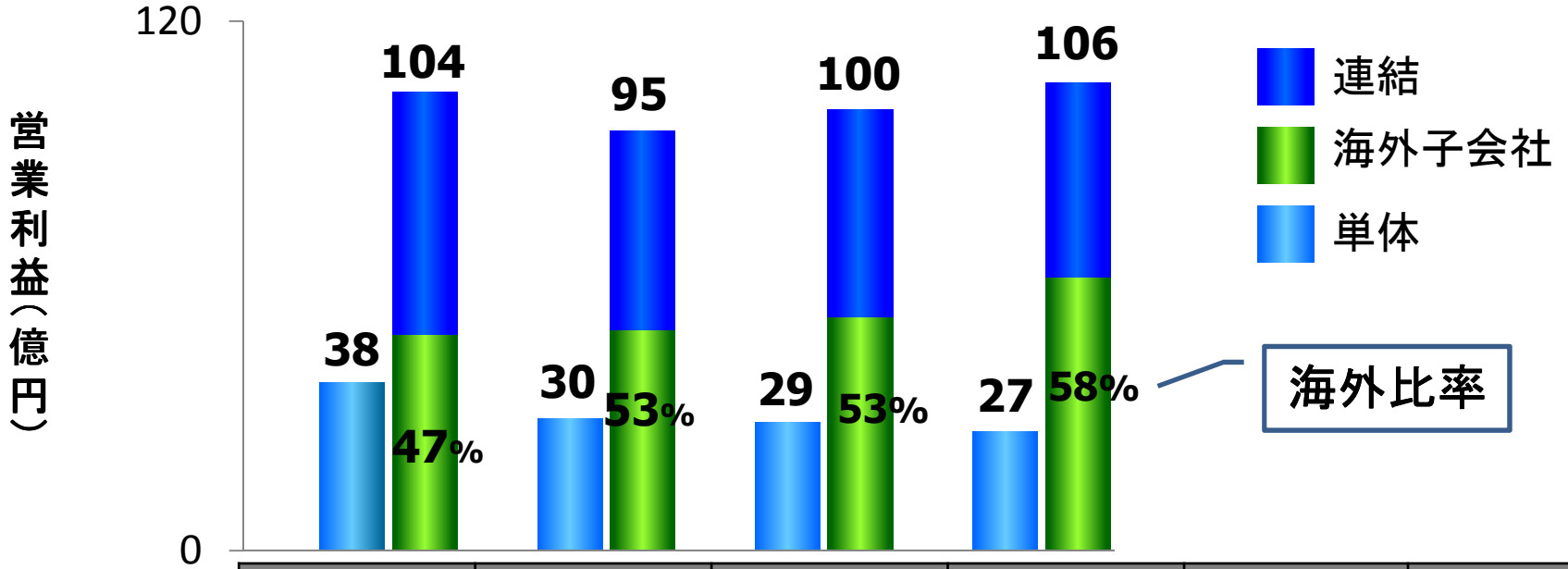
	2016 実績	2017 開示	2018	2019	伸び率 (19/16)	為替調整後 (参考)
連　結	643	632	650	670	+4.2%	+6.3%
海外子会社	383	385	400	420	+9.7%	+14.3%
国内子会社	107	102	107	112	+4.7%	―
単　体	325	315	310	305	△6.2%	―

＊連結仕訳(内部取引)が内数にある　　＊1US$=105円

All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

中期経営計画　営業利益

リマインダー



	2016 実績	2017 開示	2018	2019	伸び率 (19/16)	為替調整後 (参考)
連　結	104	95	100	106	+1.9%	+4.7%
海外子会社	49	50	53	62	+26.5%	+30.5%
国内子会社	8	8	10	12	+50.0%	―
単　体	38	30	29	27	△28.9%	―

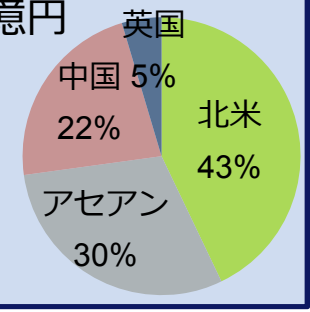
＊連結仕訳(内部取引)が内数にある　　＊1US$=105円

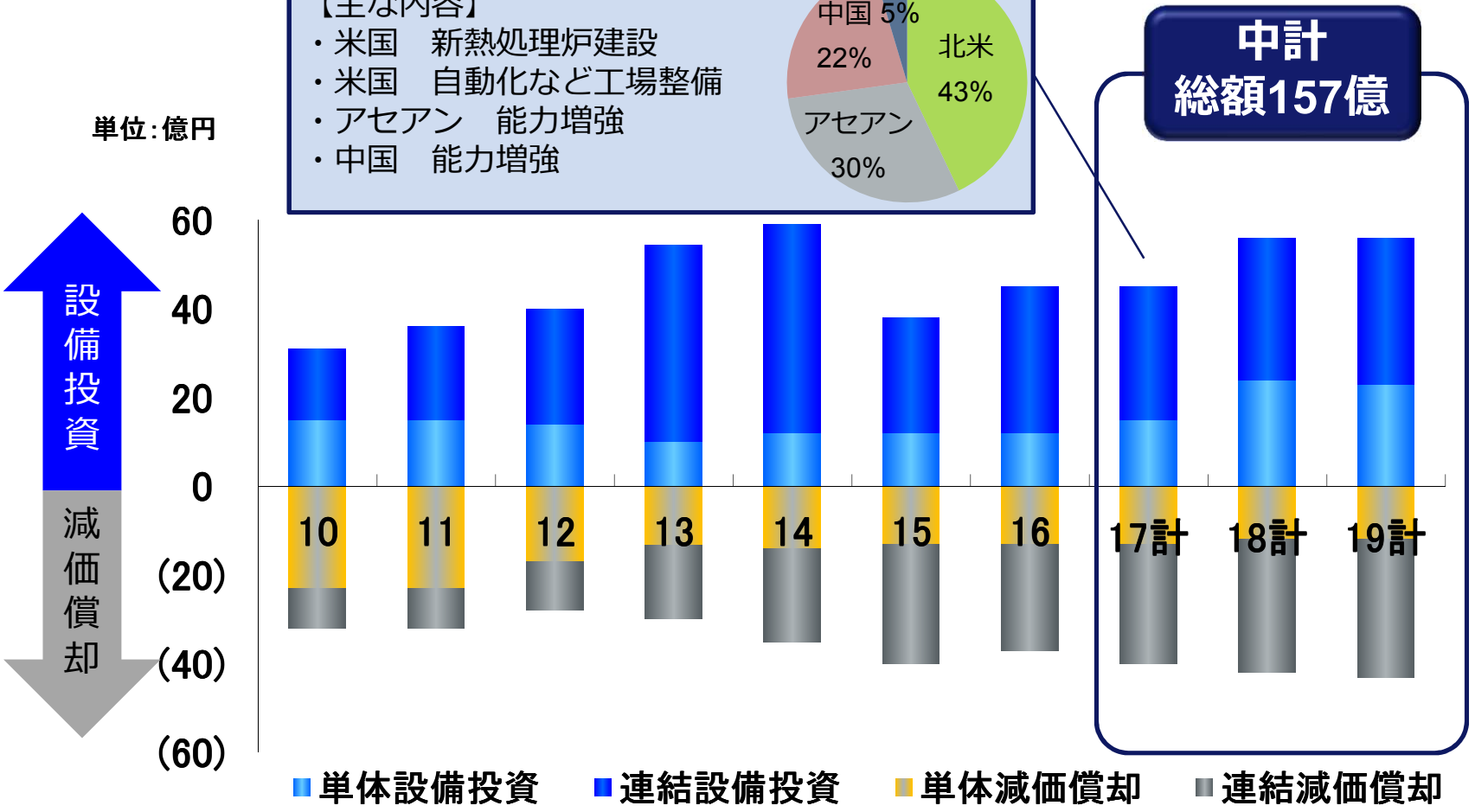
All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

中期経営計画　設備投資・減価償却

成長持続に向けた設備投資

17年度海外投資計画　約23億円
【主な内容】
・米国　新熱処理炉建設
・米国　自動化など工場整備
・アセアン　能力増強
・中国　能力増強





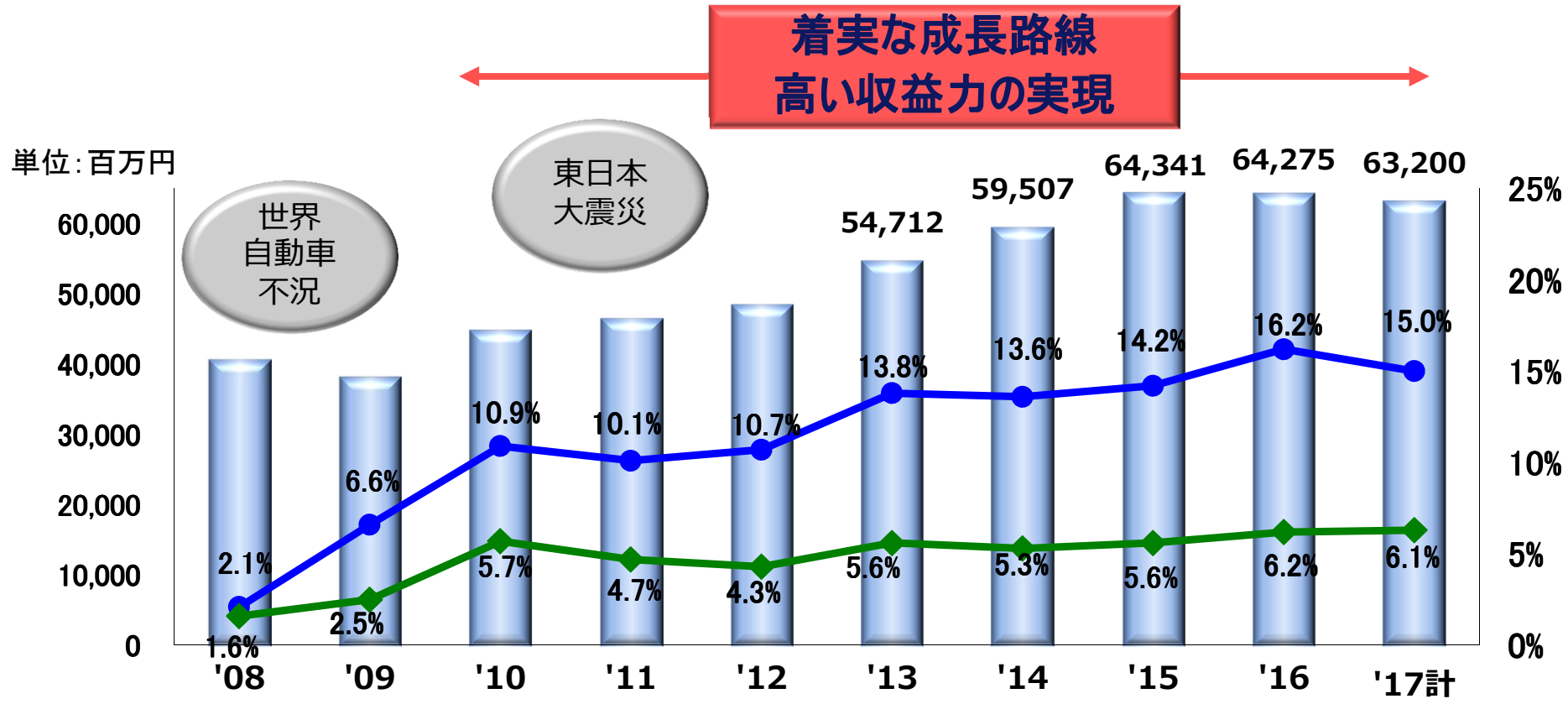
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

業績推移

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

連結業績推移

売上高・営業利益率推移（連結）



為替レート US＄（円）	102.83	93.70	87.23	79.42	80.11	98.06	106.43	121.00	109.54	105.00

連結売上高　連結営業利益率　自動車部品（上場）125社平均

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中間期のトピックス

海外事業への取り組み

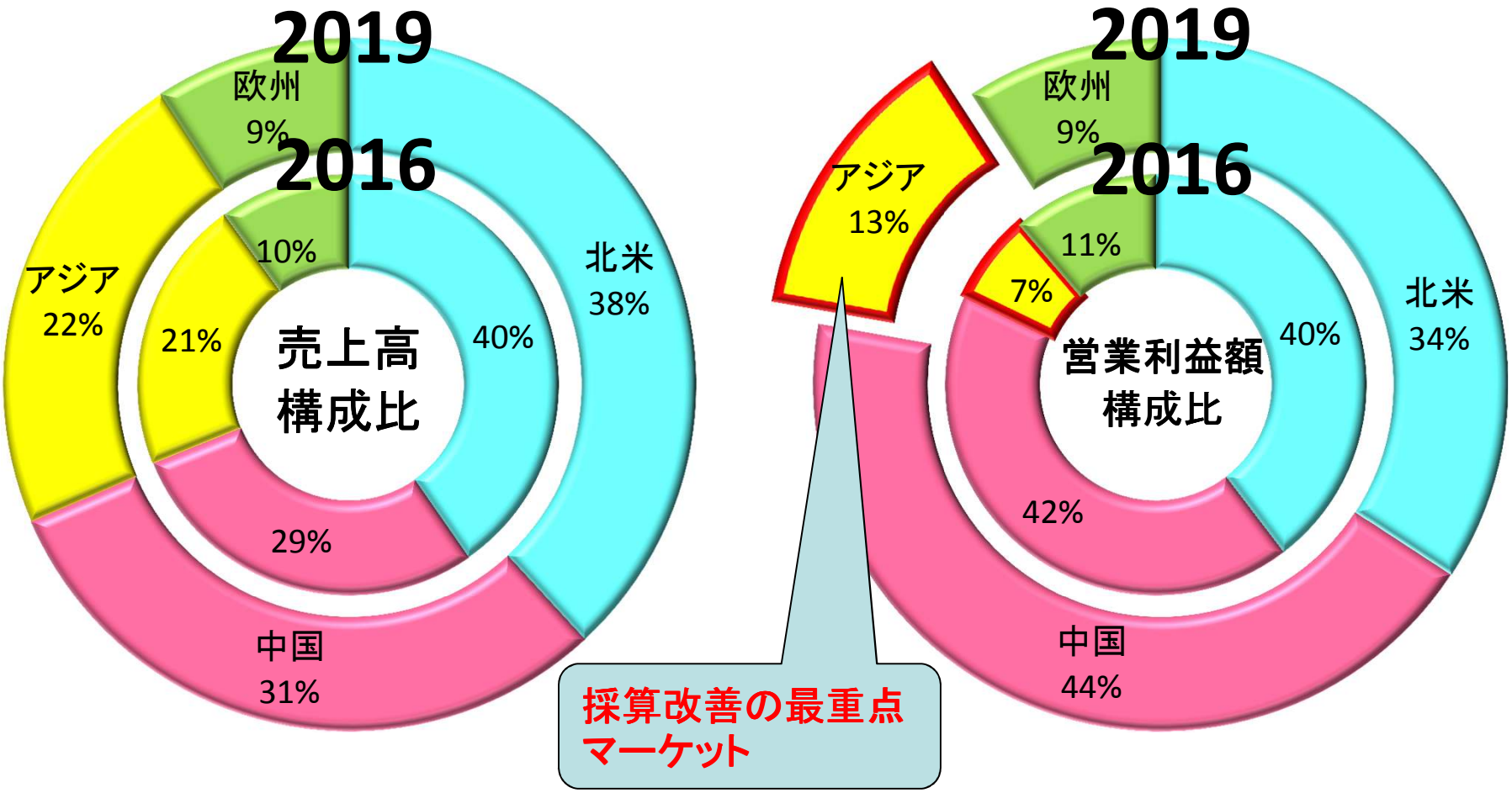
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

海　外　拠　点

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

海外地域別売上/営業利益比率

北米、中国、アジアでバランス良く稼ぐ体質を目指して



All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

2018年度 パイオラックス海外事業方針

世界市場の大変革をチャンスととらえ、ワン・パイオラックスを進化させよう

中国

◆欧・米・韓及び中国地場OEMへの拡販推進

◆増産に向け生産体制整備

欧州

◆開閉機構部品を中心とした欧州OEM拡販強化

アセアン

PASSOの機能拡充及び生産能力増強・拡大と拡販

タイ：生産性大幅改善・PASSOによる営業効率化

インド：売上拡大による黒字化

インドネシア：現調化拡大による黒字化

韓国：現代グループのグローバル拡販

北米

【米国】

◆米国Big3への拡販強化

◆現地化推進の継続

【メキシコ】

◆南米客先への拡販強化

◆生産性の向上

＊**PASSO**：**P**iolax **A**sean**S**trategic**S**ales**O**ffice（ﾊﾟｲｵﾗｯｸｽ ｱｾｱﾝ地域連合営業体制）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

米国拠点の取り組み①

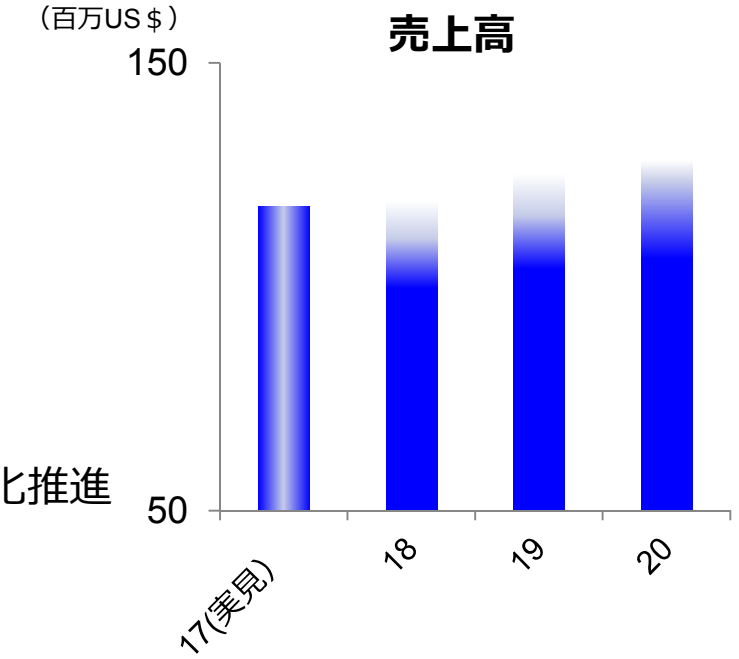
現地化拡大と拡販計画

【中期経営計画目標（2020予想）】

- ◆ 売上高：17年度比+10%、営業利益率：12%
- ◆ 増産に向け、熱処理炉増設。（次頁にてご説明）
- ◆ 取引先多角化推進

  日産・ホンダ・GMに次ぐ第4の柱育成

  米国Big3＋現代をターゲットにメキシコ拠点と協働
- ◆ ホースクランプ・金属ファスナー・燃料系部品の現地化推進
- ◆ 新自動倉庫（昨年12月稼動）の効率化



現地化推進部品

新自動倉庫

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

米国拠点の取り組み②

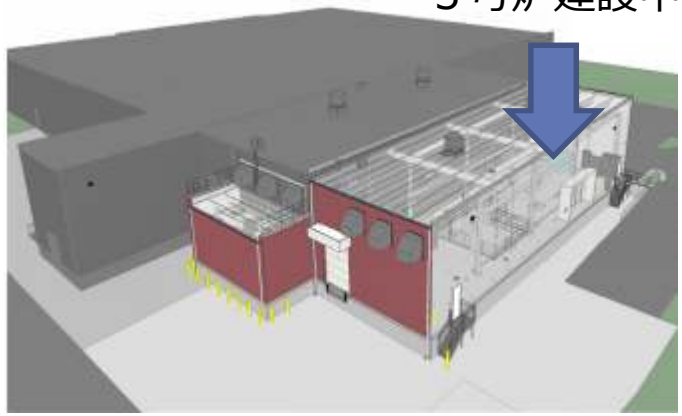
増産に向けた工場拡張と熱処理炉増設

◆ ホースクランプ・金属系部品の現地化促進により、今後さらなる増産が見込まれる。

◆ 増産対応として、現有の熱処理炉1・2号炉に加え、新たに3号炉建設を計画。

増設内容	1・2号炉に隣接した建屋を新設し、3号炉を増設
竣工予定	2018年7月予定
総投資額	約3.7百万米ドル ・建屋増築 ・熱処理炉 ・その他設備導入等
処理能力	1号炉　50kg/h（既存） 2号炉　100kg/h（既存） 3号炉　100kg/h（新設）
新 建 屋	約400㎡

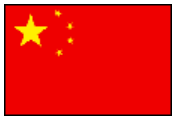
３号炉建設中



受注拡大が見込まれるホースクランプ

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

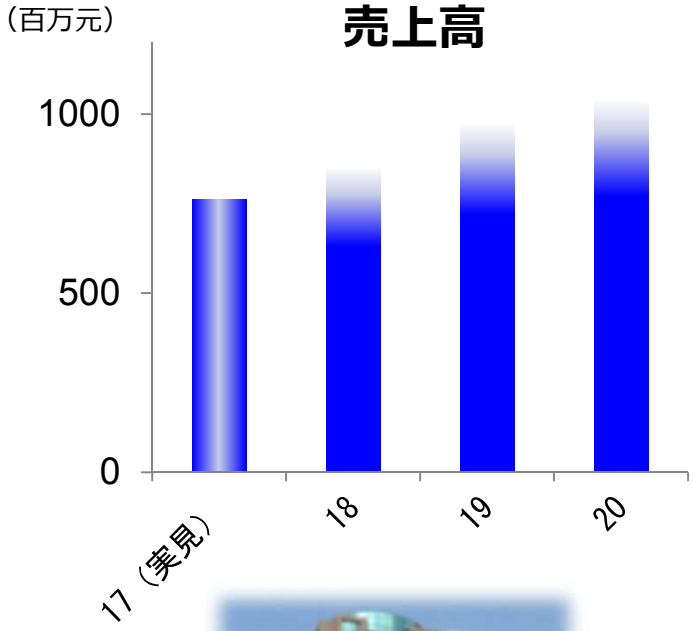
中国拠点の取り組み



拡販強化と燃料系ビジネス拡大

【中期経営計画目標（2020予想）】

- ◆ 売上高：17年度比+35%、営業利益率：20%
- ◆ 取引先多角化推進
  - ・欧/米/韓及び中国地場OEMへの拡販強化。
  - ・広州/武漢/上海/天津の4拠点を駆使した営業活動。
- ◆ 環境規制に対応した燃料系ビジネス拡大を目指す。



開閉機構部品

燃料系部品

駆動系部品

上海事務所
（16年9月新設）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

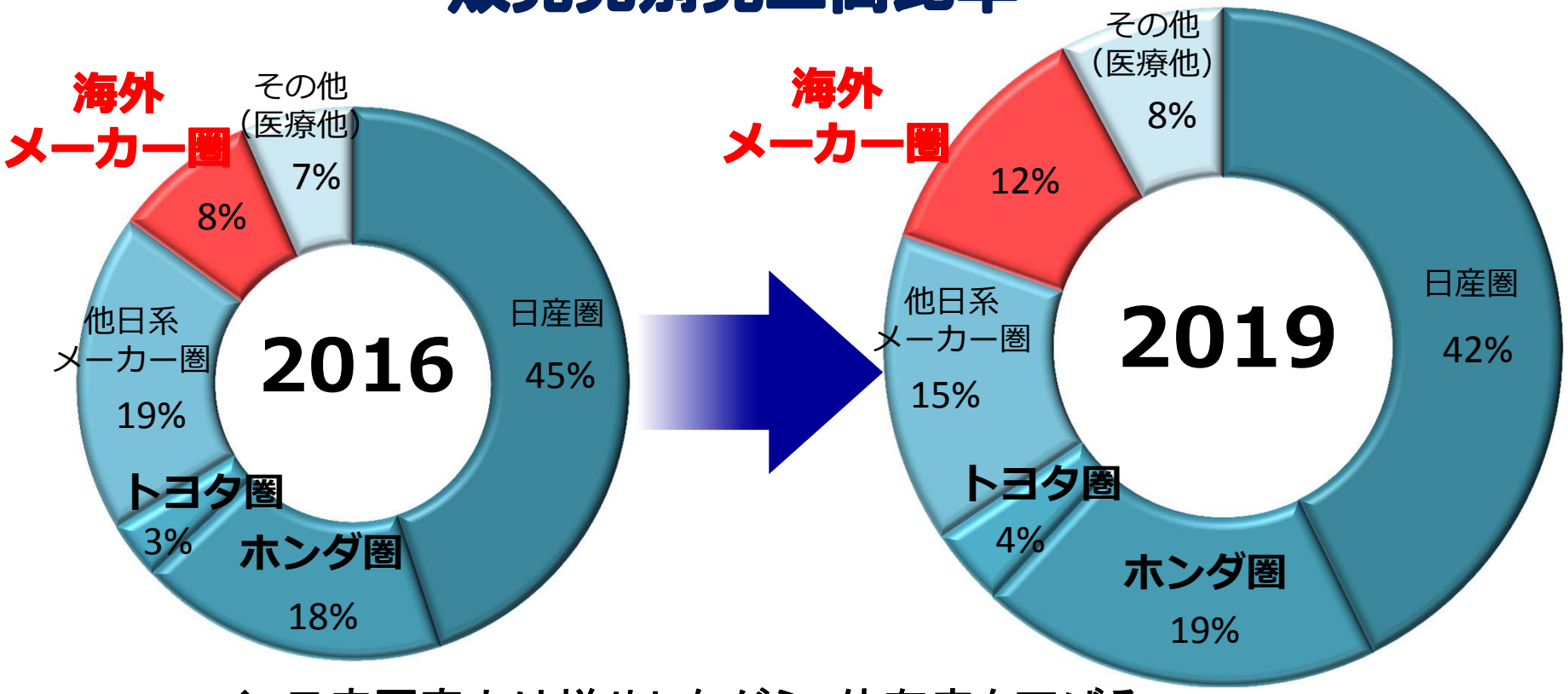
中間期のトピックス

取引先の多角化

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

取引先の多角化

販売先別売上高比率



- ◆ 日産圏売上は増やしながら、依存度を下げる。
- ◆ **海外メーカー**向け拡販拡大。
- ◆ ホンダ・トヨタ向けグローバル拡販の展開。

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

非日系自動車メーカー拡販①

PIOLAXグローバル拠点を活用した拡販活動

ルノー拡販

- 16年度に日本と英国拠点の協働により、フランスのルノー工場生産の新型マイクラの受注獲得。今後のルノー拡販推進につなげる。

ルノー・日産
新型マイクラ
発売：2017年3月（欧州）

ドイツＯＥＭ拡販

- 16年度に新設したドイツ営業所と海外拠点営業を取り込んだグローバル拡販体制を確立。
- ターゲット
  ＶＷ・ＢＭＷ・ベンツ
- ファスナー／ハーネス／開閉機構部品を中心に、直納を目指した拡販活動を展開。

現代起亜拡販

- 海外拠点（米国／メキシコ／中国／韓国／インド）を活用した拡販活動推進。
- 開閉機構部品中心の受注から、製品バリエーションを広げた拡販を目指す。

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

非日系自動車メーカー拡販②

中国地場メーカー拡販

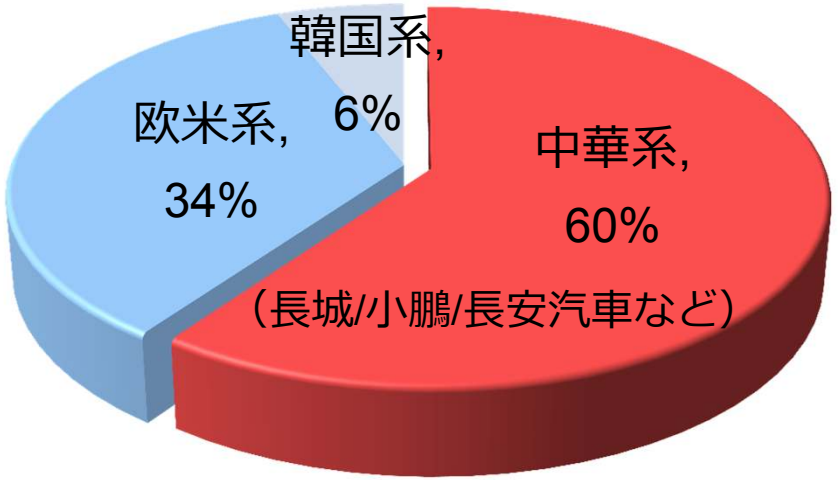
- ◆ 開閉機構部品を中心に、駆動系、ファスナー部品も拡販促進。
- ◆ 小鵬（ｼｬｵﾍﾟﾝ）、零跑科技（ﾘﾝﾊﾟｵ）など新規EV会社の口座獲得。ファスナー部品など既存部品受注を足掛かりとし、EV参入を狙う。

拡販ターゲット
開閉機構部品

サイドロック

エアダンパー

中国拡販プロジェクト
OEM別売上高比率



All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中間期のトピックス

グローバル展開と次世代開発を担う技術力

（燃料系開発部品・開閉機構部品・次世代車への対応）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

燃料系部品①

高まる「安全性」要求に対応する燃料系部品

燃料系部品の強み

- 樹脂と金属のばねを組み合わせた製品。
- 取引先の多角化、拡大に貢献。（国内全てのカーメーカー、タンクメーカーと取引あり。）
- トップクラスのバルブ性能。
- 海外拠点での生産展開。（米・韓・タイ・中・インド・インドネシア）

バルブ

燃料系部品の今後の展開

- 環境規制対応部品への積極的な取り組み
- 環境規制の高まる2輪向けバルブへの参入
- 海外拠点強化と生産の更なる拡大
- モジュール部品取組み強化

エバポチューブ

All Rights Reserved, Copyrightⓒ PIOLAX,INC

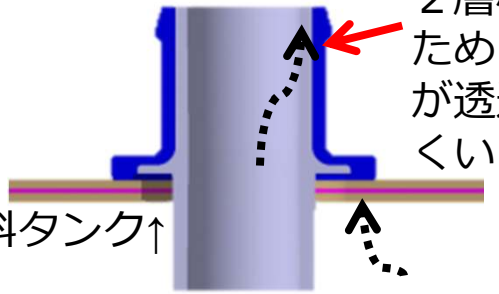
燃料系部品②

海外の「環境規制強化」に向けた製品開発

2K部品

- 欧・米・中で強まる「燃料透過規制」に対応した樹脂製燃料タンク向けバルブの開発。
- 当社で培った成形技術を応用し、低透過性に優れた２つの材質を高接着力で成形。
- 2016年12月より国内量産開始。その後、韓国でも量産開始。
- トヨタ車採用に続き、他社カーメーカーからも受注予定。
- 今後、韓国を含め、中国・米国拠点でのグローバル生産拡大を計画。

2色成形して**燃料透過防止性能**を向上した部品。



搭載車種 トヨタ

プラド

サーフ（北米名4Runner）

All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

開閉機構部品①

世界トップシェアの開閉機構部品

開閉機構部品の強み

- 各カーメーカーの多様なデザインに対応可能。
- 部品仕様を標準化することにより、グローバルで供給可能。
- 全ての海外拠点で生産展開。
- 海外拠点での設計・製造を行っており、顧客ニーズに合わせた最適設計サービス、最適供給対応が可能。

開閉機構部品の今後の展開

- 次世代製品の開発製造。
- 新規部品「ばね入りクッション」の積極的なグローバル展開。（次項にてご説明）
- 中国市場を中心としたグローバル拡販展開。
- グローバル設計、生産技術強化。

All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

開閉機構部品②

グローバル展開を目指す新たな製品開発

ばね入りクッション

- 従来のゴム製部品から「**ばね入りクッション（ゴム＋樹脂＋ばね）**」開発へ
  - ①ゴムのヘタリによる走行中のガタガタ音回避
  - ②ボックスの操作性向上
  - ③ゴム反発力によるボックス変形の低減を可能に。
- 全車種に適用可能な部品のため、幅広い拡販が可能。
- 今後は北米を中心にグローバル展開を図る。
- 車内の静粛性要求が高まるEV/HEV車への展開も目指す。

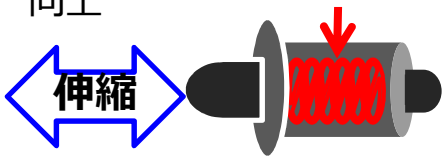
グローブボックスを閉じている状態で、振動・ガタガタ音を抑えるための留め具

搭載車種

初の海外OEM受注

ダイハツ	ホンダ	トヨタ	SUBARU	FORD
イース他	CR-V（北米）他	C－HR他	XV他	LINCOLN NAVIGATOR

コイルばねを内蔵することで、ゴム製品では出せない伸縮と耐久性が向上



All Rights Reserved, Copyright©PIOLAX,INC

次世代車への対応

カーメーカーの「EVシフト」への対応

- 当社の強み「**金属**と**樹脂**の組み合わせ」を次世代車開発にも最大限に活用。
- 急激に変化する次世代車開発を新たなチャンスと捉え、開発につなげる。

ＥＶ車　当社製品搭載例

日産　ノート

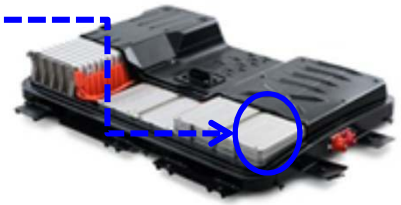
Nissan e-Power

駆動系部品
（減速機に付属）

精密部品
カバーターミナル

日産　新型リーフ

バッテリー部品



バッテリー
パック

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中間期のトピックス

レイモン社（仏）との協力契約締結

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

A.Raymond社提携　プレスリリース

<日仏同時　プレスリリース>

東京／グルノーブル
2017年10月16日

PIOLAXとARAYMONDの協力契約締結について

株式会社パイオラックスとARAYMOND et Cie SCS は、信用と相互信頼に基づく関係を長年築いてきましたが、本日、追加投資を行わずに各々の生産能力及び販売力を効率よく活用・強化することを目的に、協力契約を締結したことを発表致します。
本契約は、両グループ間に資本提携を伴わないパートナーシップを構築するものであり、両社の独立性と販売方針は維持されます。
両社は長期に亘って安定的且つ互恵的な協力関係を確立することを目指しています。それによって補完的な地理的拠点と資源を活用し、お客様の期待に一層応えていく所存です。
協力の範囲は個別に決定され、様々な製品や活動が関係します。

両社経営陣のコメント　－　私達は、顧客のグローバルアライアンス開始以来、信頼関係を築いてきました。こうして協力契約を締結したことを嬉しく思うと共に、今後も相互に信頼し協力し合い、両社の社業が大きく発展していくことを信じております。

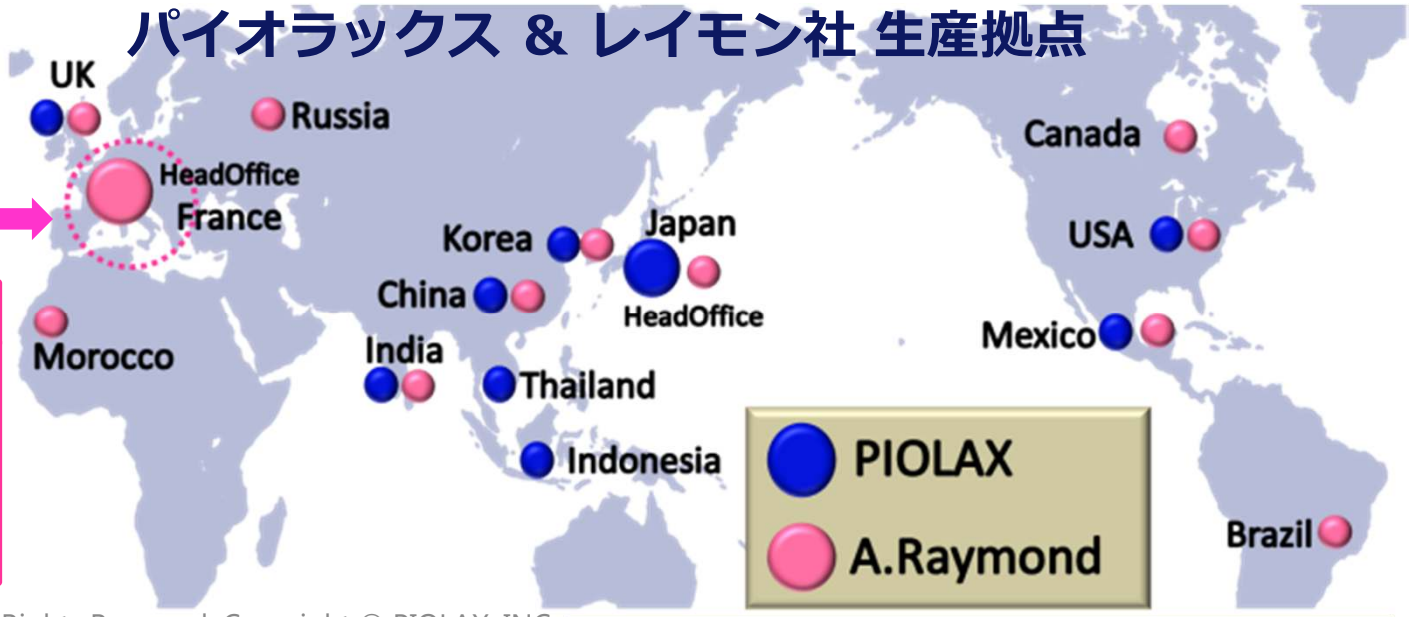
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

レイモン社　会社概要

社　　名	A.RAYMOND et Cie SCS
所　在　地	フランス・グルノーブル市
代　表　者	Antoine Raymond（社長）
従　業　員	5,900名
売　上　高	16年度：1,440億円
資　本　金	約4億円
主要取引先	Ford・VW・Renault・PSA・GM他

当社との関係	資本関係	なし
	人的関係	なし
	取引関係	なし
	関連当事者への該当状況	なし

パイオラックス ＆ レイモン社 生産拠点



Europe

Germany	Hungary
Italy	Poland
Spain	Romania
Czech	Slovakia
	Turkey

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

協力契約概要

1．契約の目的

当社顧客要望である当社未進出地域でのビジネス拡大
レイモン社経営資源を活用した欧米OEM拡販と全自動車メーカービジネス拡大

2．基本ポリシー

・グループ会社を含めた範囲での協力関係構築
・信頼と信用に基づく現地及び販売協力
（相互経営資源利用　地理的・既存拠点活用）
・自由競争、競争法留意
・契約期間10年（1年毎自動更新付き）
・両社代表メンバーによるステアリング゛コミッティで各協業内容を決定

3．協力領域

営業協力、ローカライズ（技術支援）協力、生産及び販売協力

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

今後の事業活動案

＊将来期待効果　売上高100億円、利益貢献10億円以上
（現在企画調整中）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

中間期のトピックス

国内生産体制整備

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

国内生産体制整備

国内売上減少でも利益の出せる体制づくり強化

国内工場

富士工場

真岡工場

燃料系部品
一部移管

ファスナー部品
一部移管

グループ製造子会社

補強工事完了

㈱パイオラックス九州

（富士・真岡工場の補完・
西日本地区客先への部品供給）

燃料系部品増産

増改築工事実施

㈱パイオラックスHFS

（ﾊｰﾈｽ・ＥＶ関連製造）

EV関連増産

㈱ピーエムティー（金型製造）

㈱ピーエヌエス（金属ばね製造）

関連会社

補完体制強化

㈱ケーアンドケー

（射出成形）

㈱ケーアンドケー
（大分県）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

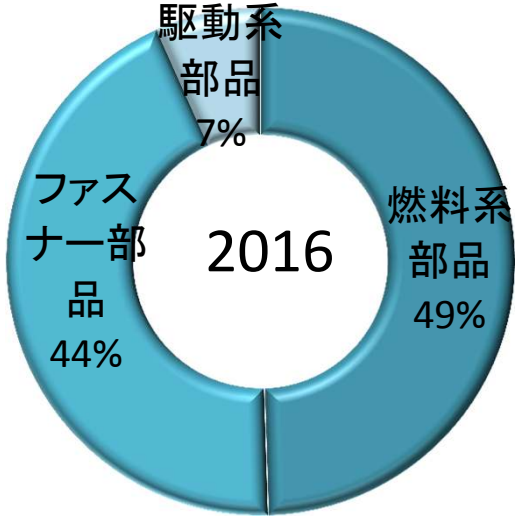
パイオラックス九州補強工事完了

㈱パイオラックス九州

所　在　地	福岡県飯塚市
操　　業	1979年
主な生産品目	燃料系部品／ファスナー部品／駆動系部品など
新社屋竣工	2017年6月
総投資額	約4億円

- 老朽化した旧棟の撤去及び新棟を建設。
- 生産設備を集約し、生産効率を上げる。
- 燃料系部品を中心に、九州・広島地区カーメーカー増産に対応。

製品別売上高比率



新社屋（燃料棟）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

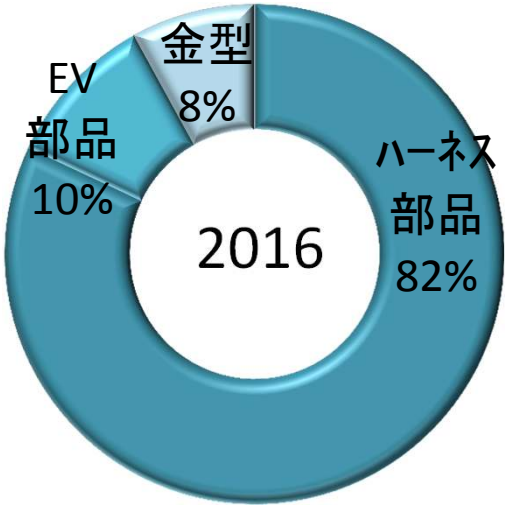
パイオラックスHFS増改築工事

㈱パイオラックスHFS

所　在　地	群馬県安中市
操　　業	1984年
主な生産品目	ハーネス部品／EV関連部品など
新社屋竣工	2018年5月予定
総投資額	約2.4億円

- 3階建て新棟を建設し、手狭になった組立・梱包作業場を1階に移動。
- 国内生産が縮小する中、今後はハーネス部品中心から、ファスナーなど他部品生産の可能性も視野に入れる。
- EV関連部品増産に向けた生産体制整備を図る。

製品別売上高比率



新社屋
3F建て

完成イメージ図

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

医療機器事業の現況と展望

2017年12月6日（水）

㈱パイオラックスメディカルデバイス

代表取締役社長

七海一貴

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

低侵襲治療

X線透視画像機器を駆使した

Image Guided Therapy

内視鏡を駆使した

Endoscopy Therapy

機器

カテーテル
ガイドワイヤー
ステント
コイル
バスケット他

低侵襲性 ○ 患者の肉体的苦痛

短期入院 ○ 長期入院 ×

手術の安全性 ○ 手術の安全性

治療コスト低減 ○ 高い治療コスト

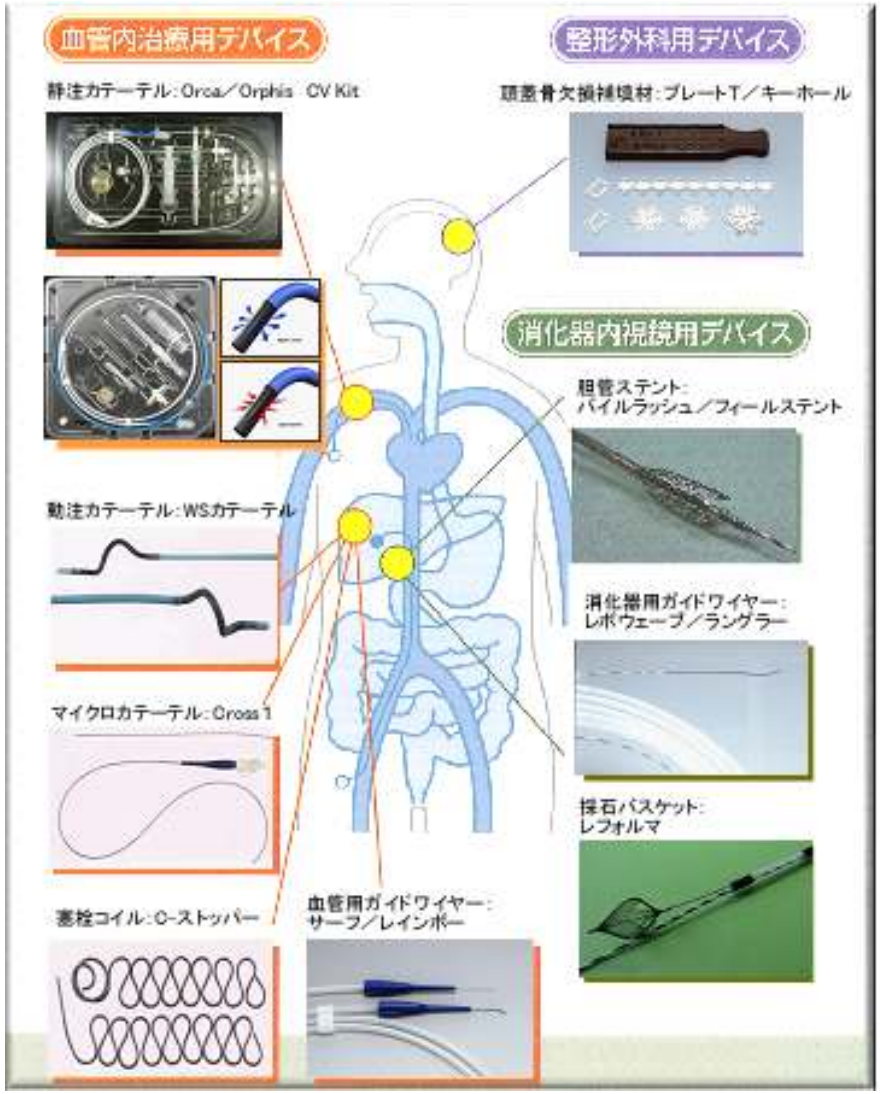
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

“手技の標準化”を目的に開発した各製品

◆◆

「血管内治療 」
「内視鏡治療」
に使用するための、
・ガイドワイヤー
・カテーテル
・金属及び樹脂ステント
・塞栓用Pt.マイクロコイル
・金属製 骨プレートほか
の開発

主に“癌治療”に使用



All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

’17上 販売実績(4月～ 9月)

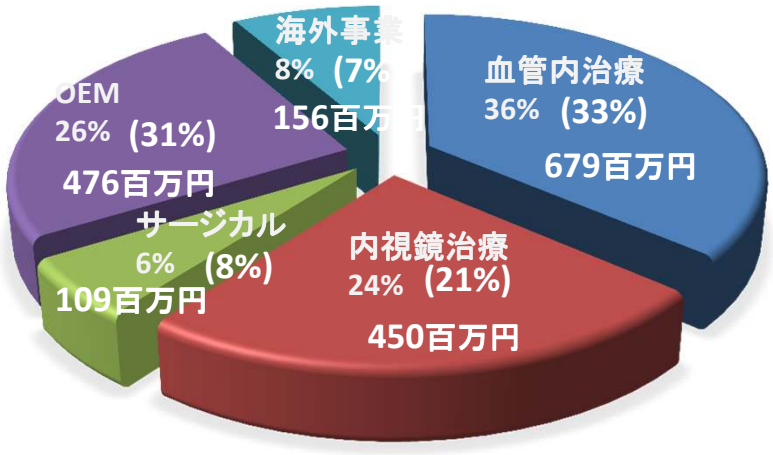
（単位:百万円）

年度	上期実績	前期実績	伸び率
売上高	1,870	1,886	▲0.8%
営業利益	▲3.0	▲29.5	－%

（単位:百万円）

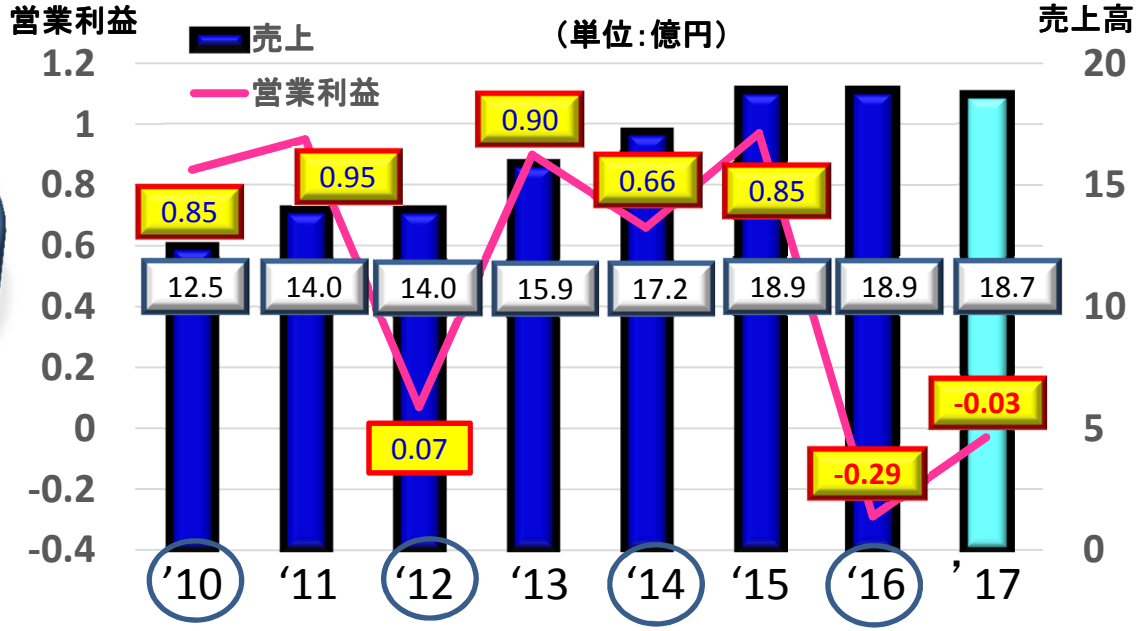
年度	今期見込	前期実績	伸び率
売上高	4,028	3,835	5.0%
営業利益	83	18	361.1%

上期売上実績構成比率グラフ



※(　)内の数字は昨年度の構成比率

年度別上期販売実績推移グラフ



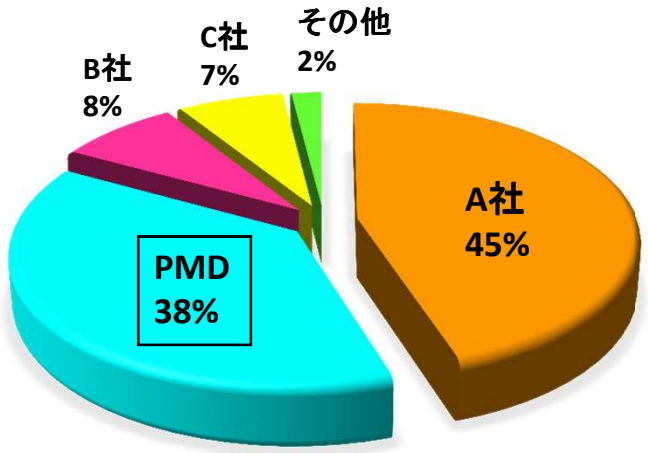
◯ 保険償還価格引下げ年度

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

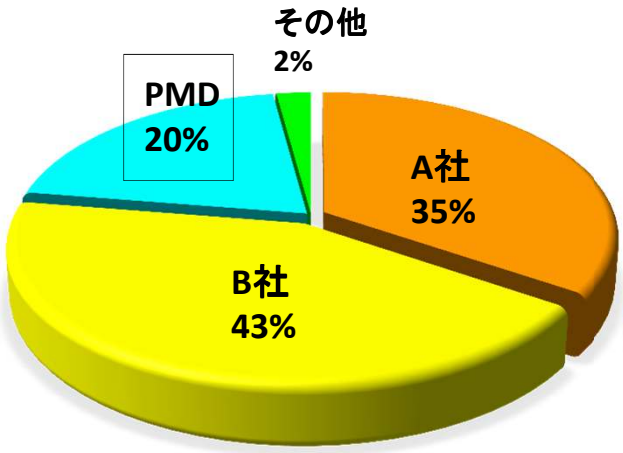
当社の得意分野(各種治療用ガイドワイヤー)

☆各種インターベンション(低侵襲治療)用ガイドワイヤーの企画開発・製造・販売

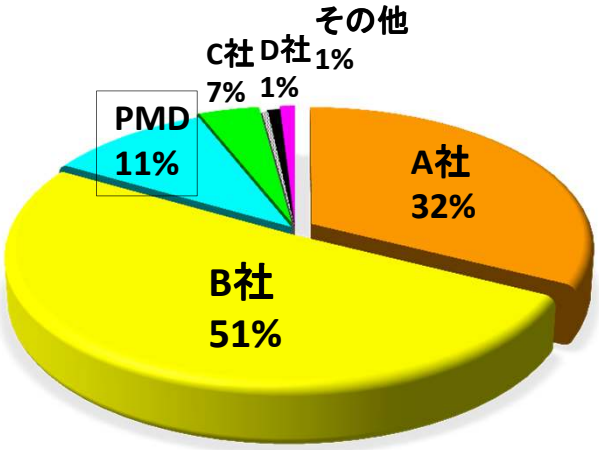
- 消化器系・泌尿器系及び腹部血管内治療の領域まで幅広くカバーしている
- “親水性コーティング”及び“フッ素樹脂被覆”等の技術力を持つ



泌尿器内視鏡
GW:38%
(97,700本/年:2位)



消化器内視鏡
GW:20%
(47,200本/年:3位)



血管内腹部
GW:11%
(13,500本/年:3位)

参考:2015年度矢野経済研究所 及び アールアンドディ社 データ

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

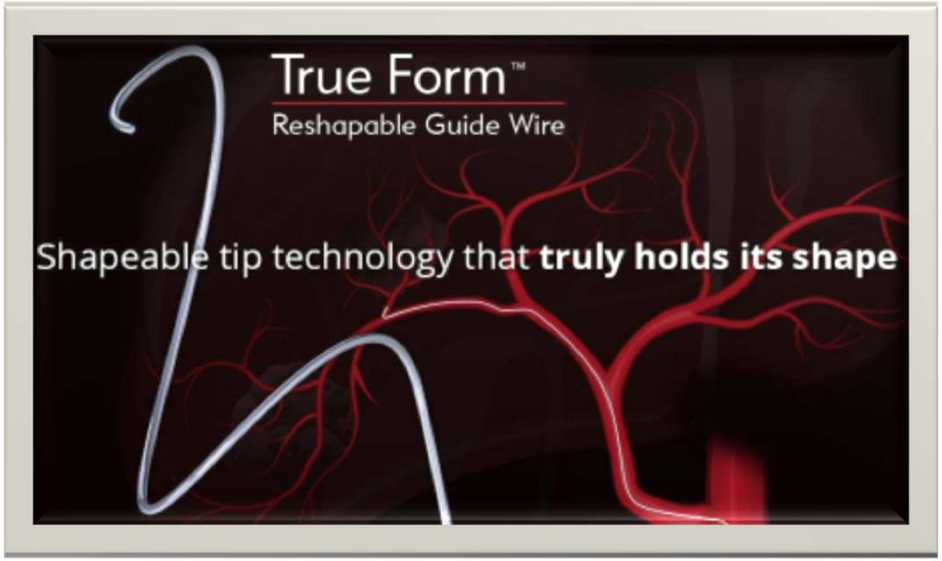
直近3か年の公的資金採択運用テーマ

	テーマ	助成事業名称	助成元	期間	取得金額
1	胆管挿管困難例を解決するためのダブルガイドワイヤー対応パピロトーム内視鏡処置具の開発	平成26年度医工連携事業化推進事業	経済産業省	2014	4,900万円（総額）
2	選択的注入機能を有したカテーテルの開発	平成28年度 横浜市成長発展分野育成支援助成金	横浜市経済局	2014～2016	5,000万円（総額）
3	超音波内視鏡ガイド下胆道ドレナージ術専用デバイスの開発	平成27年度日本超音波学会研究開発班設置事業	一般社団法人日本超音波医学会	2015～2016	400万円（総額）
4	IVR製品海外展開事業	平成28年度医工地域中核企業創出・支援事業	経済産業省	2016	800万円
5	医療用薄肉チューブの開発（BEYON CHEMICA）	平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金	経済産業省中小企業庁	2016	3,000万円（協力会社）
6	機械離脱式デバイスの開発（三和電気）	平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金	経済産業省中小企業庁	2016	1,000万円（協力会社）

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

血管内治療用ガイドワイヤーのOEM展開

2016年4月29日付けで、Merit Medical Systems, Inc.(米国ユタ州 サウスジョーダン、Fred P. Lampropoulos CEO) と国内を除く全世界における独占販売契約を締結しました。
Merit Medical Systems, Inc. 社は、インターベンション（心血管、末梢血管等）の治療機器や診断機器をグローバル展開している製造販売会社であり、血管塞栓用球状塞栓物質等でも世界的に高いシェアを有しています。
本年中を目標にCEマーキング及びFDA承認の申請及び取得を行い、その販売力及びグローバルな販路を活用し世界展開を行います。



MERIT MEDICAL
Great Products | Great People | Great Company

2017年10月より輸出開始

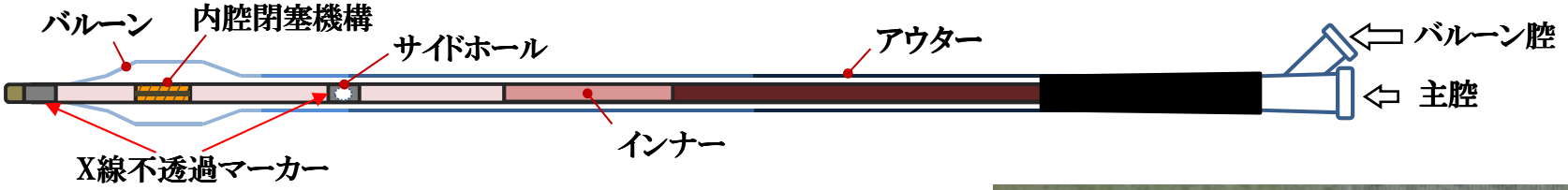
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

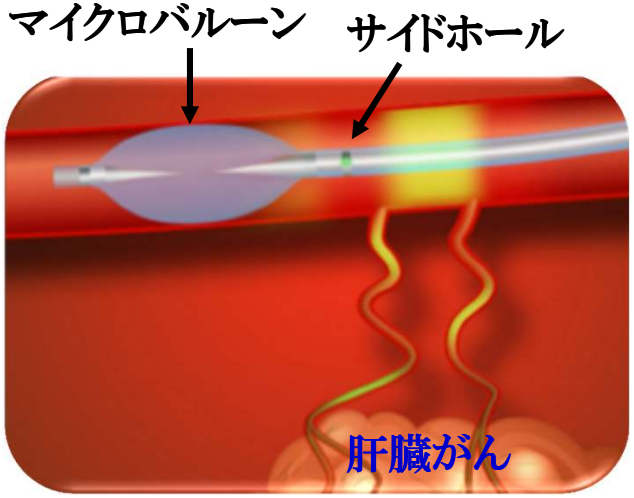
新製品 ①

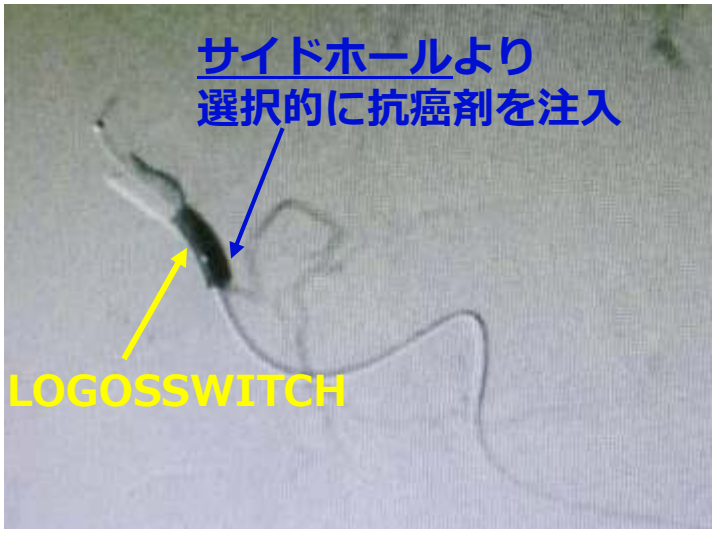
LOGOSSWITCH

マイクロカテーテルが挿入(アプローチ)出来ない肝腫瘍に対して、
正常肝実質を温存して、サイドホールから薬剤を注入可能。
市場に存在しない「オンリーワン」製品！

“D.B.S.”Concept(Distal Blocking Selection)







全国一斉発売
2017年7月

※平成26年度～28年度 横浜市成長発展分野育成支援助成金により開発

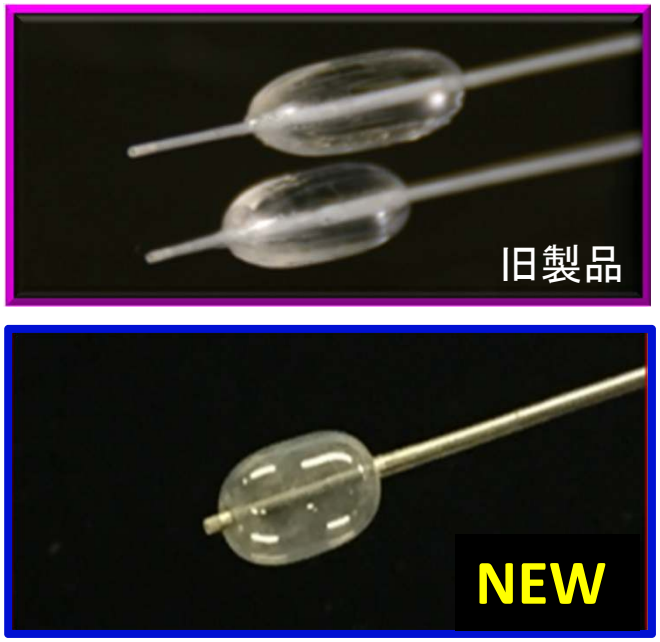
PIOLAX
All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

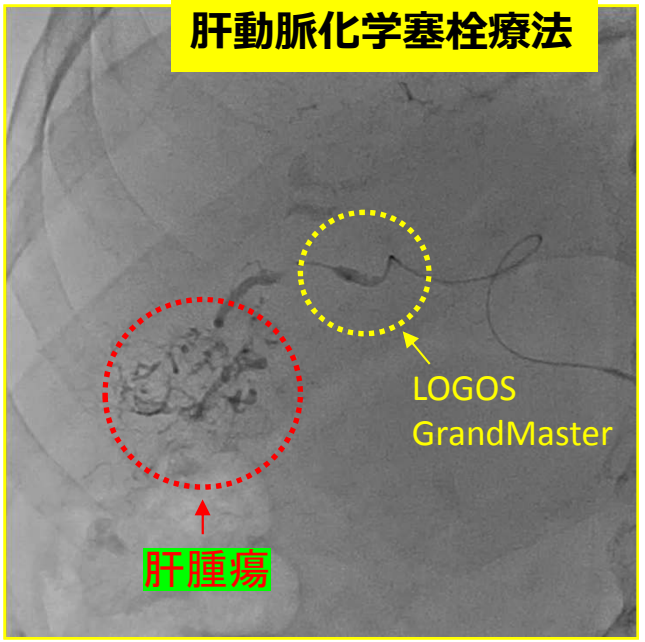
新製品 ②

LOGOS GrandMaster

エンドホール（先端孔）型マイクロバルーンカテーテル

- 現行品“LOGOS”の<u>フルモデルチェンジ製品</u>
- 柔軟性とプッシャビリティの向上により、<u>血管末梢への到達性が大幅に向上</u>
- <u>先端チップ長の短縮化</u>に成功（2㎜）。これによりピンポイントで薬液注入が可能
- 繰り返し使用時の、<u>バルーン膜のプロファイルを最小化</u>することに成功





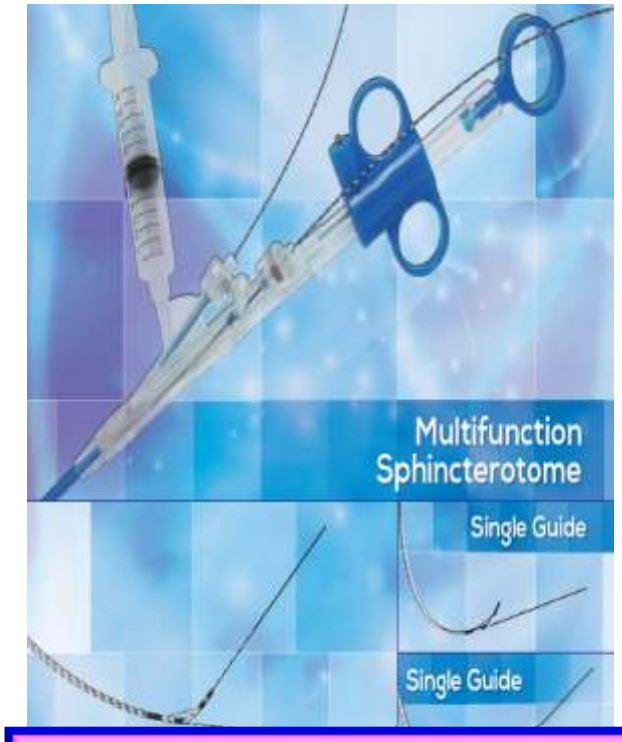
<u>全国一斉発売</u>
<u>2017年7月</u>

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

新製品 ③

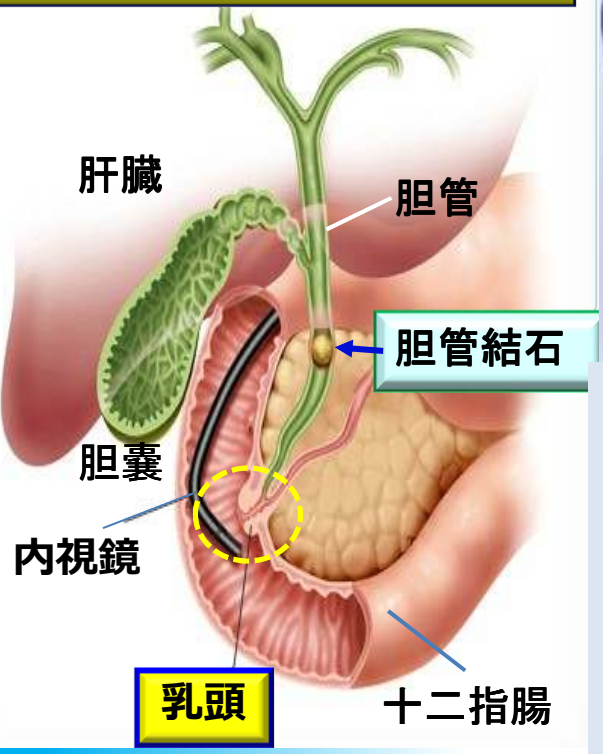
MagicTome (マジックトーム)

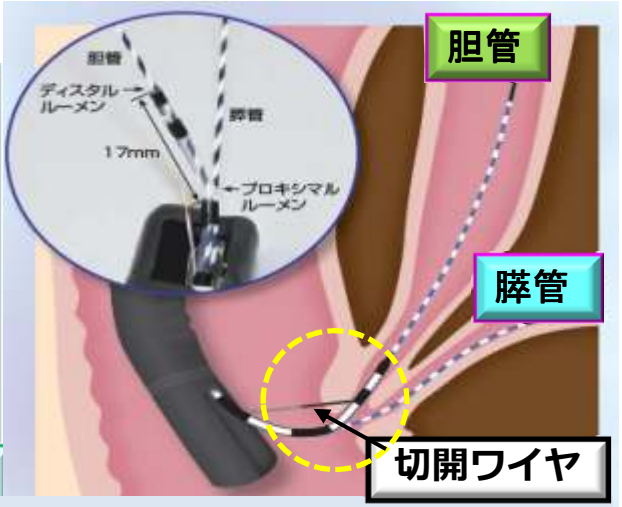
主に胆管結石の患者さんの治療に使用される製品です。
内視鏡にて結石を除去する際に、結石を回収しやすくするために
「乳頭」と呼ばれる胆管への入り口を切開するために使います。



2017年10月施設限定発売
2018年 1月全国発売

乳頭から胆管への挿入は
解剖により難易度が高い





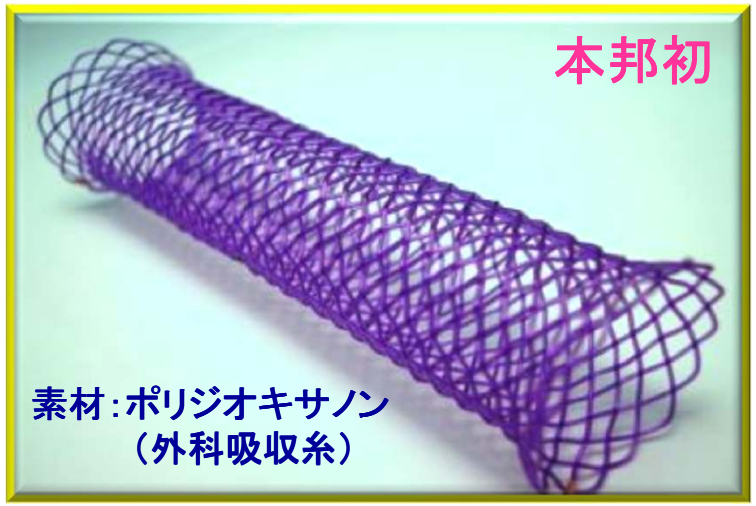
ワイヤーを2本同時に入れて「マジックトーム」をしっかり固定した状態で弓矢の弓のような部分のワイヤーに通電して「乳頭」を高周波で切開します。
この術式を「ワイヤー固定法」と言い、2本のワイヤーを同時に入れて簡便に行える「OnlyOne製品」です。

平成26年度「経済産業省医工連携推進化事業」により開発

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

食道用生分解ステント(BD Stent)

食道癌治療後の良性狭窄（外科手術後・内視鏡切除後等）の治療に期待されている



◆対象:難治性食道良性狭窄
（現行治療バルーン拡張）
◆治験集積症例数:30症例
◆計画
- 治験開始　2017年　4月
- 治験終了　2018年　3月
- 薬事申請　2018年　2Q
- 販売開始　2019年　3Q

留置後3ヶ月間にて生体内で加水分解されるため、体内にステントが残らない

PIOLAX All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

PMD VISION

「低侵襲治療」の手技を標準化できる医療機器の提供を
通じて、世界の患者様を救える企業を目指します！
～低侵襲医療機器で社会に貢献します～

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX, INC.

本資料お取扱い上のご注意

本資料に記載されている将来の当社に関する見通しは、現時点で当社が知りうる情報をもとに作成されたものです。
あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績は見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

All Rights Reserved, Copyright © PIOLAX,INC.